

事業所名

くろーばーぬまた南

支援プログラム（様式）

作成日

7 年

3 月

10 日

法人（事業所）理念		あなたらしさを理解し、あなたの歩幅に合わせ、あなたと一緒に成長します。										
支援方針		「次に繋げていく支援」を目指し切れ目のないサービスを提供して、ご利用者さまと共に成長をしていきます。										
営業時間		9	時		分から	18 時		分まで	送迎実施の有無		あり	なし
		支 援 内 容										
本人支援	健康・生活	学校や家族からの申し送りやバイタルチェックなどで、来所持全身状態を観察し(ケア)支援に繋げている。(ケア・陰洗や必要時皮膚ケア) マッサージや足湯などで血行促進を図ったり、リラックスできる環境を提供したりする事で、移乗やトイレ時の立位に繋がる様に日常生活動作の習得を目指す。										
	運動・感覚	マッサージ後の歩行訓練や感覚遊びを通して、日常生活動作に繋いだりストレス発散にもなる様に対応。側弯進行防止に努める様ポジショニングやストレッチ等の運動取り組み。										
	認知・行動	季節行事の製作や調理実習を通して季節の理解に繋がる様に支援していく。アロマやスヌーズレンを通して、香り・光・音などの刺激を提供し快適に過ごせる様に配慮する。										
	言語コミュニケーション	声や視線・表情・仕草などから気持ちや思いを受け止める事で、自己発信に繋がる様に支援していく。様々な活動への興味関心を増やし、自己表現の幅を広げて行ける様に本人の気持ちを汲み取り、それを言語化していく。										
	人間関係社会性	職員や友達と関わりを持つことで、関わる事の楽しさを感じてもらえるようにしていく。ゆったりの時間と活動の時間があるという決まりを知っていく。										
家族支援		情報を共有しながら対応にあたる。希望があれば相談しながら送迎対応をする。仕出し弁当の提供をすることで、家族の負担軽減を目指す。							移行支援		各関係機関と連携を取りながら、児童にとって一番いい環境でいられる様に調整を行う。社会人へ向けて移行前に関係機関との情報共有を行う。	
地域支援・地域連携		外出をしたり、仕出し弁当を利用したりする事で地域との関りを持つ機会を図る。各関係機関と連携を図る。							職員の質の向上		研修や日々のミーティング、会議の中で情報共有を図る。様々な意見を元に振り返り、改善点があれば検討しながら策を練る。	
主な行事等		1 月正月遊び 2 月節分 3 月ひな祭りの会・雛人形見学 4 月お花見 5 月子供の日の製作・母の日 7 月七夕 8 月夏祭り 9 月十五夜 10 月ハロウィン 11 月紅葉狩り 12 月クリスマス会 通年行事 季節の製作 季節の調理実習 外出(買い物学習・外食)										